

活動実績報告書

林野庁長官 殿

令和7年11月17日

登録番号 20240613

氏名 杉本 由起

森林総合監理士登録・公開の運用について（平成26年4月1日付け25林整研第268号林野庁長官通知）第3の2の規定に基づき下記の期間における活動実績を報告します。

令和4年11月 ~ 令和7年11月

（活動の内容）

・伊那市産材活用推進研究業務（R4～6年度）

伊那市内の森林・林業・木材業・建築業等関係事業者、森林所有者、NPO法人等、約50組へのヒアリング調査を実施。それらに基づき、伊那市産材活用推進に向けた課題や取組むべき内容を提案した。また、特に森林所有者向けの支援として、各地区が実施する区有林の境界踏査のデジタル化による省力化をモデル的に実施した。

・箕輪町森林ビジョン策定事前調査研究業務（R4年度）

・箕輪町森林ビジョン策定支援業務（R5年度）

・箕輪町地区森林ビジョン策定支援業務（R6年度）

・箕輪町地域林政アドバイザー業務（R7年度）

箕輪町森林ビジョンの策定と、町のビジョンを実際の森林管理に落とし込むための「地区ビジョン」の策定を支援している。

・南箕輪村地域林政アドバイザー業務（R7年度）

主に村有林である大芝高原で進められているアカマツからの樹種転換（松枯れ対策）の道筋づくりを行っている。天然更新を活かした森づくりに取り組む。

・辰野町地域林政アドバイザー業務（R7年度）

辰野町森林ビジョンを実際の森林管理に落とし込むためのサポート、松枯れ対策の地区実施計画の策定支援、町有林整備の設計支援、ツキノワグマ対策の検討等を行っている。

【利用目的】

私は活動実績報告書（以下「報告書」という。）に記載し提出する個人情報について、以下に規定されている利用目的について確認し、同意します。

←同意した場合は✓を記入して下さい。

- 報告書は、林野庁ホームページに公開し、森林総合監理士の活動実績を紹介するために利用するものとする。
- 1のうち、市町村及び地域の林業関係者への典型的な技術的支援の事例については、事例紹介の資料として公開するために利用するものとする。

【注意事項】

- 活動実績は、直近の過去3年間に、森林総合監理士としての活動に関連していると考えられる、又は森林総合監理士として取り組んだ具体的な活動内容を記載してください。
- 報告書は、A4としてください。
- この報告書は、林野庁ホームページに掲載しますので、見やすさ読みやすさ、個人の特定等、公開に差し障りのある表現にもご配慮ください。
- 利用目的に□が記されていない届出書については無効とし、廃棄します。